

体験導入ワークショップ（機器貸出） ～介護テクノロジーマッチングに向けて～

介護テクノロジー紹介シート

企業名 : プロジェクト イブシロン

企業 URL : <https://www.projectipsilon.com/> (ハイパーリンクを挿入しておいてください)

※ A4 2面（裏表）一枚に、1機種の情報が入るよう、以下をご記入ください。

1 製品／サービスの活用場面 下記の項目で、あてはまる主なものに○をつけてください（複数回答可）

- 居室 トイレ 個室 個室脱衣所 特殊浴槽 特殊浴槽脱衣所
- 食堂 多目的ホール（共有リビングスペース） 看護・介護ステーション リハビリ室
- 会議室 事務室 送迎車 X その他（脳トレ・レクリエーション）

2 製品／サービスの分類 下記の項目で、あてはまる主なものに1つに○をつけてください

- 見守り支援 移乗支援 移動支援 入浴支援 排泄支援 食事支援
- リハビリ支援 介護記録等 介護業務支援 居室環境等管理支援 Xヘルスケア
- その他（ ）

3 製品／サービスの特徴

認知機能	実行機能の向上(デジタルセラピー)と認知機能テスト(モントリオール認知機能テストと Stroop テストの代わりとして使用可能)
に対し、	できる

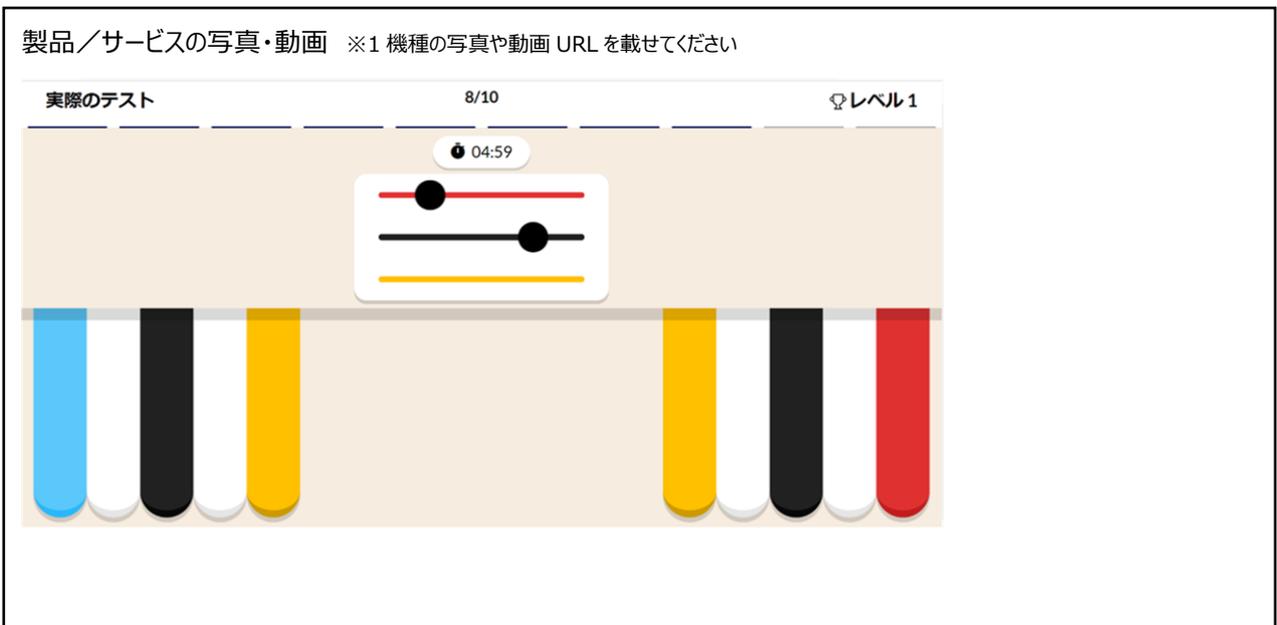
4 製品／サービスで期待できる効果 下記の項目で、あてはまる主なものに○をつけてください（複数回答可）

- 介護者の身体的負担軽減 介護者の精神的負担軽減 介護スタッフ間の連携強化
- 被介護者の安全確保 X被介護者のQOL向上 被介護者と介護スタッフとのコミュニケーション充実
- 人材育成・定着促進 周辺業務の効率化・省力化 業務全体のマネージメント向上

5 製品／サービス名・写真

製品名／サービス名 : イブシロンアプリ

製品／サービスの URL : <https://www.projectipsilon.com/> (ハイパーリンクを挿入しておいてください)



6 製品／サービスの概要（想定価格も含む）

イpsilonアプリは治験を経て認知機能の中の実行能力の向上の効能とモンリオール認知機能テストとストゥルーブテストの代理として使用可能を認められたアプリです。特に高齢者の認知機能の中で衰えがちな実行能力をゲーム化した判定で楽しく定期的に測れ、音楽を使用した脳トレとしても優れた機能を有します。毎月約 2500 円(交渉可)で脳機能と高齢者の QoL の維持、同時にゴールドスタンダードと同様なレベルでの認知機能判定を継続して得られます。

7 製品／サービスの主な対象者 下記の項目で、あてはまる主なものに○をつけてください（複数回答可）

- 介護者（施設ケア） 介護者（在宅ケア） X 被介護者（施設ケア） X 被介護者（在宅ケア）
 リハビリ利用者（集団） X リハビリ利用者（個別） 管理者（スタッフ管理） X 管理者（利用者管理）

8 想定している被介護者の状況

- 想定できていない・検討中 → ⑨ にすすむ
 被介護者の状態無関係に利用可能 → ⑨ にすすむ
 X 被介護者の状態次第にて利用可能 → 下記の項目毎で、あてはまる主なものに○をつけてください（複数回答可）

介護保険制度 要介護認定

- X 要支援 1、2 X 要介護 1 要介護 2 要介護 3 要介護 4～5

障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度） 参考：厚生労働省「障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)」

- X 自立 X ランク J（生活自立） X ランク A（準寝たきり）
 ランク B（寝たきり／座位保つ） ランク C（寝たきり）

認知症高齢者の日常生活自立度 参考：厚生労働省「認知症高齢者の日常生活自立度」

- X 自立 X ランク I ランク II（a・b） ランク III（a・b） ランク IV ランク V

自社独自の分類

何らかのゲームで遊ぶことができるかどうか、指先を使えるかどうか（Hoehn & Yahr スケール 3 以内）、色認識が可能かどうか

9 製品／サービスの使用上における制限（身体面・環境面含む）・禁忌及び注意事項

タブレット端末および大き目なスマホ使用時にデバイスを落下などしてケガをしないための配慮が必要
市販のスマホスタンドを使用するのが好ましい

10 製品／サービスの導入事例（写真やイメージ図含む）

※実際、施設等で使用されている様子の写真を載せてください。
ない場合は、⑤の掲載のみで、⑩は空欄としてください。⑤と⑩で重複した写真の掲載は不要です。